



8月のマンスリーサロンは、8月27日の夕より六甲山ファミリーハウスにおいて、美術評論家山本芳樹さんをお招きして、世紀末芸術におけるエロスの話をお聞きした。当日は台風の接近が心配されたが、総勢24名が集まり、焼肉料理を囲みながら、先生の話を伺った。

会員は先生のプレゼントのバイロス画集や、版画や本などに目を通しながら、世紀末芸術の興味深い話を拝聴。

—エロティシズムについては、それが死にまで至る生の称揚だということができる。『エロティシズム』序論16頁)

—エロティシズムは人間の意識のなかで、人間における存在とは何かを問題とするところのものである(『エロティシズム』内的体験におけるエロティシズム40-41頁)

—エロティシズムはその全体において禁止の規則の違反であり、一つの人間の活動である。ただ、エロティシズムは動物の終わるところ



会員の中島さん
お手製のタレで
焼肉パーティ。
ごちそうさまで
した。

から始まるものではあるが、やはり動物性がその基礎になっている(『エロティシズム』性的充血と死136頁)

など、ロベール・デスノスの有名な著書「エロティシズム」よりのエロティシズムの考察や、それに続くピアズレーやロップス等、世紀末美術の紹介はファッションに携わる者としても示唆されるところが大きかった。

夜になると、六甲山は霧に包まれ、エロスの探究にふさわしいミステリアスな雰囲気を醸しだすのであった…。

●会員ニュース 藤井美智子さん(服飾教室ミチコ)が生徒さんの作品発表をかねて、ファッションショーを開催する。テーマは「シック」。和服のリフォームや和服地を生かした意欲的な作品が発表される。当日は息子さんが歌、娘さんが友人と

●8月のマンスリーサロン—六甲山にて

世紀末美術を ファッションに

山本芳樹さん(美術評論家)を囲んで



弦楽アンサンブル
また生徒さんがパ
レエを披露するな
ど、楽しいショー
になりそうだ。
日時／10月17日
11時～2時 所／

昨年ショーより
北畑会館 入場料500円 問合せ 電話078(431)8052
服飾教室ミチコ

●10月の一般公開講座

★'83春夏ファッションの傾向
・時／10月19日(火)午後7時
・所／神戸市立労働会館
・講師／立巻長三(アトリエナクト) どうしてこんなに当たるのか。'83春夏の傾向をズバリ立巻さんが予想します。みなさま、お誘いあわせの上、御参加下さい。
一般／2000円 会員／無料

●11月のマンスリーサロン

日時／11月19日(金)午後7時
所／神戸市立労働会館
講師／松宮隆男(モロゾフ 株式会社 常務取締役)
人財り(ひとづくり) シリーズの第2回目。モロゾフで営業本部長をされている松宮隆男さんに企業にとって重要な人材の育成についてお話をさせていただきます。

KOBE MODERN CULTURE



音楽

★音楽の殿堂いよいよ開館

ザ・シンフォニーホール
朝日放送が創立30周年を記念してホテルプラザ南に建設をすすめている「ザ・シンフォニーホール」が10月にオープンする。



ザ・シンフォニーホールの完成予想図

同ホールは、バルコニー席がステージを取り囲むアーリーナシアター形式のクラシック音楽専用ホールで、1702人収容。シンボルともいえるステージ正面に設置されたパイプオルガン（スイス・クーン社製）は国内最大のもので、10月18日、ヨーロッパで活躍するオルガンの第一人者、フェルディナンド・クリンダによって「弾き初め」が行なわれる。

★開館記念特別演奏会

「フェルディナンド・クリンダ
オルガン演奏会」

10月18日（日）7時 2000円

★開館記念オーケストラシリーズ

10月16日（土）7時

朝比奈隆／大阪フィル 前橋行子

安田謙一郎、野島聡

10月20日（水）7時

尾高忠明／札幌交響楽団 中村敏子

10月27日（水）7時

小泉和裕／京都市交響楽団 堤剛

以上それぞれA・4500円 B・

3800円 C・3000円

11月1日（月）7時

岩城宏之／NHK交響楽団 堀米ゆず子

A・5000円 B・4000円

C・3000円

11月3日（祝）7時

小澤征爾／新日本フィルハーモニー

交響楽団 曾我榮子、伊原直子、林

誠、フランギスコス・ヴツィノス

A・7000円 B・6000円

C・4500円

★湯井一葉2枚目LP

「抱きしめて」

北野クラブや大阪・ロイヤルホテルなどで歌うシャロン歌手の湯井一葉が、昨年の「あなたを迎えに」に続いて、2枚目のアルバム「抱きしめて」(ビクターKVA13009V)を5月に発売

好評を得ている。今回は、



「抱きしめて」録音でじっくり取り組み、どんだん

上昇中の湯井一葉が表現されたアルバムとなった。

★このレコードを愛読者10名様にプレゼント致します

ご希望の方は、葉書に住所、氏名、年齢、職業を明記のうえ、神戸っ子編集室「抱きしめて」係まで

★神戸秋の芸術祭

「神戸でパツハを」

コンサートホールだけでなく異人館などを利用してパツハを聞こうというシリーズ「神戸でパツハを」が昨年に引き続き10月11月に、6回に分けて開かれる。

- ①音楽の捧げ物／10月8日（金）7時 神戸国際会議場メインホール
- ②フルートとピアノの名曲／10月16日（土）7時 風見鶏の館
- ③教会でできくカンタタの名曲／10月28日（木）7時 神戸教会
- ④無伴奏 ヴァイオリンとチェロの名曲／11月5日（金）7時 風見鶏の館
- ⑤フーガの技法／11月16日（火）7時 神戸市勤労会館
- ⑥パツハと息子たち＋ワインパーティ／11月22日（月）7時 神戸外国倶楽部



古典芸能

★第10回神戸能

10月10日（祝）①12時半 ②4時
神戸文化ホール特設能舞台
一般・3000円（当日）・4000円
学生・1500円
「十」は物事の完成を象徴する数。10月10日——神戸

能は齡10歳を迎える。その意味もあって今回は親世宗家、分家および在神の名門藤井、吉井両家の各頭領が顔をそろえ、慶事能ともいえる能組になっている。



「羽衣」

△第1部▽

「輪藏」 藤井久雄

「子盗人」 善竹忠一郎

「羽衣」 親世元正

△第2部▽

「求塚」 親世鏡之坂

「口真似」 茂山千五郎

「正尊」 吉井順一



スポーツ

★第2回神戸全日本

20Kロードレース大会

10月31日（日）10時開会式 神戸ポートアイランド内周回公認コース

昨年の第一回大会では、東京・順天高の金子るみ子 が日本新を記録して優勝。このコースは、公認されており、オリンピックにもつながるものとされるだけに招待選手ら出場者の力の入



昨年のロードレースより

つたレースが展開される大会と期待されている。20Kコースの他、年令別に4つに分けた5Kコースでは、中学生から60才までの女性



音楽

- ★田原富子ピアノリト 4日(月) 6時半 風月堂ホール 2000円
- ★モーツァルト ピアノ協奏曲の夕べ 5日(火) 6時半 神戸文化ホール 大人・1100円 高校生以下・700円
- ★神戸青年合唱団 6日(水) 7時 神戸文化ホール
- ★木村美子ピアノリサイタル 7日(木) 7時 芦屋ルナホール 1500円
- ★神戸室内合奏団 9日(土) 7時 神戸文化ホール 一般・2500円 学生・1800円
- ★たにしの会第11回作品発表会 9日(土) 6時半 県民小劇場 1500円
- ★セレスティナ男声合唱団 10日(日) 2時 県民小劇場 無料
- ★兵庫県交響楽 11日(月) 2時 神戸文化ホール 800円



映画

- ★淀川長治氏を迎えて 22映画フェスティバル 昨年、好評だった「ポルトピア」映画フェスティバルに続いて、第2回めの
- ★堀都子 16日(土) 6時 神戸市教育会館 1500円
- ★民音「民謡フェスティバル」ふる里はんさい 20日(水) ①2時 ②6時半 神戸国際会館 民音/会員・2700円 一般・3000円
- ★河内正樹(テノール) 20日(水) 7時 神戸文化ホール 2000円
- ★長岡純子ピアノコンサート 21日(木) 6時半 風月堂ホール 2000円
- ★辻久子 23日(土) 7時 神戸文化ホール 民音/会員・2300円
- ★田原祥一郎・村上弦一郎 26日(火) 7時 神戸文化ホール 2000円



舞踊

- ★バリ島の音楽・踊り・舞踊劇 ガムラン「楽舞夢幻」 16日(土) 6時半 神戸文化ホール 一階席・2800円 二階席・2300円
- ★モリス・ベジャール 20世紀バレエ団「魔笛」



映画

- 映画フェスティバル。10日は神戸国際交流会館で淀川長治氏を迎えて楽しい話と「ライムライト」を上映。9日、18日の10日間、ビツク映劇で1930年代、60年代の名画10本を上映。神戸で未公開の作品もある。
- 10月10日(日) 1時半 神戸国際交流会館メインホール 講演/淀川長治「わが街、わが神戸と映画」 映画上映/淀長さんが選んだベスト作品「ライムライト」
- 10月9日、18日 名画上映プログラム(2本立上映)
- 10月9、10日「地球に落ちて来た男」
- 22日(金) 6時半 神戸文化ホール S・12000円 A・10000円 B・8000円 C・6000円 D・4000円 E・3000円
- ★市民映画劇場「冒険者たち」 7日(木) 8日(金) 6時半
- 9日(土) 2時 神戸文化ホール 499円
- ★第1回神戸名画サロン 3日(日)「エデンの東」
- 10日(日)「霧情」
- 17日(日)「哀愁」心の旅路
- 「ローマの休日」
- いずれも9時半より KCCホール 前売・900円 当日・1100円 通し券・2400円



美術

- ★兵庫県立近代美術館 近代100年日本の名作 10/9/11/14
- ★西宮市大谷記念美術館 世界現代ガラス展9/18/10/11



淀川 長治

- ★白鶴美術館 古代中国の青銅器9/15/12/5
- ★香雪美術館 中国磁磁と仏教美術 9/17/12/12
- ★県民アートギャラリー 青峰美術展展 10/5/10/10
- ★サンバル市民ギャラリー 小泉朋子作品展(刺繍による華麗なエロスの世界) 10/1/10/13
- ★ギャラリーさんちか 幽仙・水越松南の世界 10/1/10/12
- ★そごう7階大催会場 小磯良平ゆかりの作家展 10/1/10/6
- ★大丸6階催会場 現代洋画家デッサンシリーズ「梅原龍三郎展」 9/30/10/5
- ★三越ギャラリー 高村寿嘉・輝陶芸と手描染二人展 10/26/10/31
- ★神戸ダイヤモンドギャラリー 第4回土窯会陶芸展 10/19/10/24
- ★住吉俱樂部 佐々木麻このまわりから展 10/16/10/24
- ★シティギャラリー 格昇個展 10/4/10/16



やったぞ！ 何でもおいする薬味の
完成じゃ！ どんなまずい料理でも、
これをふりかけさえすれば、もう食はず
には おれなくなるのじゃ！

さっそく 実験してみましよう



どこへ電話しているのだ？



おたくの奥さまを
お呼びしてるんで……



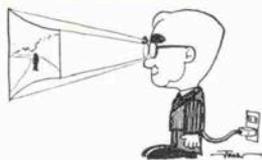
岡田

さあ、めしあがれ!



おまえ、それが何の薬味かわかったら、ころされるぞ。





●ふらっしゅ●ぱっく●

『ニジンスキー』が ついに出了!

淀川 長治 (映画評論家)

この映画、一昨年ニューヨーク封切が終り、昨年アラスカのアンカレジでやっていたのでニューヨークゆきの途中下航(下車)してアンカレジ一泊を本気で考えた思出がある。それがとうとう日本封切の日が来た。

監督が「愛と喝采の日々」のハーバート・ロスなので甘くつてがっかりするだろうと思つたがそれほどでもなかった。もつともこの監督はバレエ(モダン)の花形だったノラ・ケイの夫であるし彼自身も舞踊振付師あがりだからマトは外していないが弱い。

ニジンスキーはケン・ラッセル監督がヌレエフで企画したのが実現しなかった。ヌレエフがニジンスキーだけはごめんと逃げた。ニジンスキーはバレエ・クラシックの(神さま)だからだ。ケン・ラッセルはテレビで「プロコフィエフ」「ドビュッシー」「イサドラ・ダンカン」を出しているのだから彼のニジンスキーが見たかった。

ニジンスキーを語るにはディアギレフを出さねばならぬ。ロシヤ貴族のセルジュ・ド・ディアギレフ(一八七二—一九二九)は、その一九〇〇年初めバレエのメッカのマリンスキー劇場のプロデュースともいえる勢力を持ちシヤリアピンをパリの舞台に出し驚かせたあと一九〇八年にこんどは自分が座長と名乗ったロシヤ・バレエ団の一行(フォッキン、ニジンスキー、パブロワ、カルサピナ)を連れバリーにて上演。これは絶賛驚天(きょうてん)世界最高の評を受けた。

映画「ニジンスキー」は精神に異常をきたしたニジン

ニジンスキー(右)と
ディアギレフ



スキーから彼がバレエ舞台の花形だったころへと時代を戻す。したがって名舞台「バラの精」「牧神の午後」「ペトルーシカ」「遊戯」などもニジンスキーに扮したアメリカン・バレエ・シアターのデ・ラ・ペーニャが映画のなかで踊って見せる。しかしヌレエフの足もともこの若き舞踊家は及ばぬが、とにかくニジンスキーの(舞台)が見られることは有難い。

しかしこの映画はニジンスキーの伝記という形をとっている。ニジンスキーとディアギレフのホモ関係を素通りするわけにはいかぬ。一九〇八年に二人は関係を持った。ニジンスキーの十八歳、ディアギレフの三十六歳のときである。しかしこの関係がバレエくうぜんの名作を生んだ。ところがそれから三年目、ディアギレフがまた新しいダンサーに目をつけたとき、ニジンスキーはロマという若いバレエ・ダンサーと結婚してしまう。突如の結婚。これでディアギレフはニジンスキーを捨てた。ニジンスキーは二十四歳のころから精神に異常をきたし、やがていつさいの記憶を失って廃人同様の生ける屍のまま衰れ一九五〇年(六十歳)まで生きつづけた。ディアギレフがニジンスキーを捨てたあとロシヤ・バレエ団はパリ上演のとき記憶を失ったニジンスキーを彼

のもっともとくいとしたりした「ペトルーシカ」の舞台上演に
招き開幕前の舞台に呼んで舞台の上立たせたが哀れ彼
はなにひとつ思い出せなかった。

ケン・ラッセル監督の映画「ヴァレンチノ」でヴァ



「バラの精」の舞台



「牧神の午後」のニジンスキーを演ずるジョルジュ・デ・ラ・ペーニ+

レンチノにニジンスキーがタンゴを習うシーンがあっ
たがあれは嘘でヴァレンチノが評判をとりだしたころ
はニジンスキーはもう廃人となっていた。しかしチャッ
プリンはニジンスキーの舞台を熱心に見た。チャップリ
ンの短篇「サニイ・サイド」(一九一九)でチャップリ
ンは夢の中で「牧神の午後」のパロディ・ダンスを演じ
て見せた。ニジンスキーはロモラと結婚したときチャッ
プリンのスタチオに招かれたこともある。このあと駄目
になったわけである。

大正十一年(一九二二)にアンナ・パブロワ来日。神
戸の倶楽館でパブロワのバレエに私は魂を奪われたが、
このときの彼女の相手はアレキサンダア・ヴォリニン
だった。それからドイツのウーファ社の長篇文化映画
「美と力への道」(一九二五)はサイレントであったが
世界の名舞踊家たちを画面に登場させタマラ・カルサビ
ナが「バラの精」の女を演じ男性舞踊家はボウルムであ
ったかどうか失念したが実に美しかった。このときも
うニジンスキーは記憶を失ってしまったところであ
る。

映画「ニジンスキー」のディアギレフにはアラン・ペ
イツが扮しかなりディアギレフの貫録を出してはいる
が、やはりもつと人物としてのスケールは大きかっただ
ろう。かつてアレキサンダア・コルダ監督がロンドン・
フィルムを創設したときの一九三五年ごろチャールス・
ロートンのディアギレフで(ニジンスキー伝記映画化)
を企画したがこれもニジンスキーのなり手がなくて実現
しなかった。けれどもハーバート・ロス監督により、と
にかく「ニジンスキー」がアメリカ映画とはいえ実現し
たことは嬉しいことである。しかしディアギレフは、ピ
ーター・ユステイノフかオリヴァ・リードあたりで見た
かった。撮影はダグラス・スローカム。「冬のライオン」
「華麗なるギャツビー」「ジュリア」「未知との遭遇」の
カメラマンだ。イギリス人である。このカメラがニ
ジンスキーの舞台を華麗にとらえている。

風吹くま



〈10〉「エライコッチャ」

連の一人がホテルの二階から転落死するという事態となってカモカ連も沈み返るということになった。事故というものは「信じられないときに起こる」ものだと、つくづくと思う。

今回の「カモカ連」は例年になく盛り上がり、新参加者も多彩で、曾野綾子夫妻、三好京三さん夫妻に神津カンナちゃんも加わっての豪華メンバーとなった。常連も嬉しい闊入者に浮きに浮き鳴り物の葉月連も親切で、地元紙（徳島新聞）の協力も良く、万事が順調そのものだった。生来のもぐさ野郎の私が、卒先して世話役に回るのは、もともとの踊り好きもさることながら、こうした、多くの知人を持つことの楽しさは金銭に変えられないものがあるからである。中にはカモカ連が縁で幸せな結婚生活に入っている人もあり、仕事上でもより深いつながりが出来た人もいる。

お世話をして、嬉しい話はいくらあってもいいけれど、毎回のようにドジを踏んでいる幹事なのである。去年は肝心な時にバスの故障で連がバラになったり、踊り疲れて帰って見れば、これも、肝心な銭湯が連絡の手落ちで汗も流せないという騒ぎとなった。バスの故障は突発的なもので致し方ないにしても、契約してある筈の銭湯が休んでいたのには驚いた。どうやらホテルが連絡を忘れていたらしいのである。幹事役としてはあれもこれも自分の責任と思ひ、毎回終ったあとはどうしても二、三日は心痛で仕事を手につかないのである。そこで、今回は万全を期そうと努力したのである。だが、残念にも最悪の事態となったのである。

「欲楽極まって哀愁深し」どころではない欲楽極まって痛恨の極みとなってしまったのだからショックは大きかった。一般公募はしない実費会費の連なので、自然と紹介者を中心にグループを組んでの参加となる。だからといって、幹事役の私

が「知りません」と言えない立場なのである。

ホテル三階で眠っていた私が寝入りばなを揺り起されたのが十三日午前四時半頃、世話役の一人に「もうさん事故が起こった」と耳元で囁かれた時は、誰かが貴重品でも無くしたのかな……と、これ程の大きな事故とは思わなかった。それで「どうした」と寝ぼけ眼で答えた。その時は既に救急車で運ばれた後であった。他の人達も寝入るばかりかえっている時刻で起こされた世話人以外は気がついていない。救急車に添乗してくれたのは今回初めて新規参加した私の友人だった。それも、第一発見者のホテルの奥さんがあわてふためき幹事の私と間違えて起こされたらしい。幸い友



人はベテランの新聞記者あがり、沈着な判断で、先ずは救急病院へと運んでくれたのだった。その時は外傷も見当らず、大したことはないと思っていながら、診断後「大変な怪我らしい」と、病院から緊急電話。「家族に報せ」との判断となった。「重体……」。これほど身近にショックな事故が起ころうとは……と、世話人の二人は真っ青でしばらく無言だった。

「どうしていたんだろう」「誰かと遅くまで飲んでいたらしい」「家族に電話」「家族は留守らしい」「え……」「グループを起こそう」「何処だ」と静かに駆け降りた二階の部屋には三人グループの布団があり、廊下側には主のない布団があったのが印象的だった。仲よく参加して来た友人の二人は寝入っていた。「え……！」と、二人は驚いて飛び起きたのである。「奥さんは実家に帰っていると言っていた」ということを手懸りに、実家を探すのに友人が懸命となったのだった。最後まで飲んでいたのは三人グループではなく、他の部屋の誰かであったことが後でわかったのだが、誰に責任というのではないが、自分達の責任であるかのようにシヨゲ返っていた。事故の目撃者が誰れ一人として無いだけに原因談義は総て推測の域を出ない。勿論、警察の検証は入念に進められたのはいうまでもない。

グループの二人と私は、徳島市で、重体、臨終、お通夜、と、遺族の悲しみと共に過したのだが、生後十一カ月の遺児(男子)を抱いて「大変ご迷惑をおかけしました」と、終始恨み言の一つも漏らさなかった未亡人、美智子さんのけなげさに感動させられた。と同動に入この人だったらきつと強く生きてくれるだろうと思っただのである。

ポケット
ジャーナル



★神戸市文化賞決まる

奨励賞は、田中薫さんに「文化都市こうべ」の発展のために貢献した個人や団体に贈る57年度の神戸市文化賞と文化奨励賞が決定その贈呈式

□文化賞
中村 隆さん

増井不二也さん

石井 肇さん

西村 功さん

中島絃教さん



柳誌「ふあうすと」に

柳増井不二也(76)

行など八川

誌「輪」の発

隆(54) 詩

□文化賞

万円を贈呈

成として50

後の活動助

励賞には今

20万円、奨

励賞に今

は銅鐸レリ

ーフと賞金

相楽園会館

で行なわれ

た。文化賞

が9月11日

その贈呈式

が9月11日

小島輝正さん



よる川柳活
動 〓日本

金田近二さん



画〓石井肇

福富芳美さん



会の設立

□文化奨励賞
田中 薫さん



〓文学評論

神戸外大の創立など。

〓服飾文化〓福富芳美 師

□文化奨励賞 〓彫刻〓

田中薫 〓独創的な「動く彫刻」などの創作活動を評

価。

★軽妙洒脱、活達な筆致

〓画仙 水越松南の世界〓

フランスの詩人、ジャン
ニコクトーや作家アンドレ
マルロオの激賞を受けた

日本南画界の長老、水越松南画伯の名作約70点が、神戸・ギャラリーさんちか

で鑑賞できる。10月1日、12日の期間、さんちか開

店17周年を記念して、第2回神戸秋の芸術祭参加の

催し。水越南画の秘める壮絶なインパクトは、伝統的

日本美と原始的な東洋への回帰を暗示する。明治21年



怨敵感退散
「降魔狗」1944年作

神戸に生まれ、現在94歳で灘区に在住、明治気骨の人。出品代表作「寒江」

〔30年作〕「蛮野日蝕」〔32年作〕「蛮野新月」〔33年作〕

「降魔狗」〔44年作〕「二瓢吉夢」〔52年作〕など。

また、この展覧会を記念して図録絵はぎを販売

□観覧料/無料 問い合わせ先 〓14024(神戸地下街株式会社)

★小磯良平とゆかりの作家展、そこが神戸店で開催

日本洋画壇の第一人者、小磯良平画伯の約60年間に

及ぶ作画歴を50余点の油絵デッサンでたどり、小磯芸

術の全貌を一挙に鑑賞できる。代表作「麦刈り」〔54年作〕「ヴァイオリンと西

誕生日

ありがとう

運動



古切手セット販売に

ご協力を!

みなさん、あなたのまわりにある古切手(使用済で日本・外国どんな切手でも結構です)に、ハサミを入れるという行為を通じて、なにげなく捨てられていた古切手に、新しいいのちを与えてください。

そして、みなさんのあたたい心を集める福祉のこの運動に、ご参加ください。本運動では、すぐに運動参加カードと啓発紙を送り、お礼いたします。

みなさんから寄せられた古切手は、多くの古切手整理ボランティア(主として主婦)の手で、きれいに整理・分類されて、古切手セットができあがります。

現在、約五千セットができあがっています。日本の記念切手・普通切手と外国切手です。記念切手の主なセットは、お祭・日本の歌・おとぎ話・国定国立公園・団体・年賀などのシリーズで約三十種類くらいです。

価格は、百円から五百円で福祉の店やいろいろなバザーで販売しています。みなさんが関係されるバザーなどでも、この販売にご協力ください。

この売上金は、ちえおくれの問題の啓発資金となり、わたしたちの社会の福祉向上させます。こうして、普通なら捨てられてしまう古切手も、高福祉社会づくりに一翼をなしています。

誕生日ありがとう運動本部

61神戸市中央区御幸通八のの六神戸国際会館一階の郵便局の前

電話 二五一八一六一 内線三一六



描く婦人 1978年作

洋人形(72年作)「描く婦人」(78年作)「赤い服の女」(79年作)「リニートをもうつ婦人」(80年作)などの名作の数々が、そうこう7階催し物会場で、三ノ宮さこう神戸50周年記念として、10月1日(金)〜6日(水)まで展示される。また、小磯画伯を中心に新井完、藤島武二、古家新、田中忠雄、田村孝之介、川西英、小松益喜、松本宏、石阪春生など小磯画伯ゆかりの作家の作品も公開。

□観覧料／一般400円(当日600円・学生200円(当日400円)中学生以下無料、問い合わせ先221-4121(神戸新聞社文化事業局) 221-4181(さこう神戸店文化催し)

★若がえった中山手教会
ゴシック建築で知られる中山手カトリック教会の修築工事が、9月、ほぼ完了



中山手カトリック教会



もんたよしの結婚式

した。明治40年頃、現在の大丸辺りから当地に移って80年の歴史を刻む同教会の修築は戦後以来、30年ぶり。修築には、同教会の幼稚園の夏休みを利用して約2カ月を要し、吹きつけも象牙色を用いて、堂々とした建築形式美に加えてフレッシュユナムードが溢れている。また、使用用途の多様化に応じて神父や信者の集会、結婚式の控所用に信徒館、駐車場も併設された。ムジカ神父は「一般の人々にも愛される教会として、気軽に来てほしいのですが、マナーは守って下さいね」と、こやかに語っていた。

★もんたよしのり、念願の「KOBÉ」で挙式を
もんた&ブラザーズのもんた(31)がひとめ会った時に、ピンときたという元田恭子さん(26)と8月26日、神戸ポートピアホテルで結婚式を挙げた。式はぜひ神戸でというもんたの希望で親族中心の和やかな披露宴が開かれ、北島三郎、大橋純

子、ブラザーズのメンバーなどが出席した。その後夕刻から大阪梅田のバナナホールで、オール阪神・巨人や春やすこ・けいこなど盟友たちによって結婚を祝う会が開かれ賑やかなぶっちゃんけた感じのパーティだった

★伝統の灯を絶やすな!
布引遊芸指南塾開講

8月26日、午後6時より

生田神社社会館1階武庫の間において、布引遊芸指南塾が開かれた。同塾は料亭「布引大しま」経営の大島有紀子さんが、古くから伝わる日本のお座敷芸をすたらせまいと始めたもの。講義実技の内容は、酒肴論・舞踊、音曲、着



五助さん 付髪結論
お座敷遊 芸技法他
座は毎月 一回定期

的に開かれる。講師には作家の藤本義一、落語家の桂米朝、枝雀、女優の小山明子、高田美和等の顔ぶれ。当夜は大島さん自身が小唄舞を披露した後、京舞や落語の笑福亭松鶴師匠が艶話を。そして今や二人しかない間際の悠玄亭玉助さんが登場し喝采を浴びた。

ガイド書



人間模様 藤本 唯人



藤本唯人 人間模様

ボスタリ、ブツカババ、マガジン：著者、藤本唯人の絵は地球の色んな人達や風景をさりげなく写し取って、地球のあちこちの駅や本棚やマガジンラックに散らばった。先日、それらが「人間模様」になって帰って来た。男、女昔の人、現代の人：一人一人が旧知のように、何やらモゴモゴ話しかけてくる。都会的で、ユーモアにあふれて、びりりとウィットがきいた楽しい大人の絵本である。(講談社刊5900円)

誰も書かなかった戦争 佐藤 早苗



太平洋戦争の激戦地ラバウル地域の記録。ミッドウェー海戦以後孤立無援の南方諸島で生き残ったわずかな元兵士たちを捜して得た貴重な証言集である。人間が戦う手段のすべてを失った極限状態の中で、はじめて見つけた生き延びるための知恵の一つひとつが感動的である。戦後37年を経た現在、本書の証言は皮肉にも国家や企業経営に通じるノウハウを喚起させるものがある。

(光人社刊1200円)

★尾上流舞踊公演「よきこと会」神戸で華麗に開催

華麗さが特徴の日本舞踊の「尾上流」舞踊公演「よきこと会」が8月27日、神戸文化大ホールで開かれた。「よきこと会」が東京以外で催されたのは今回が初めてであり、宗家尾上幸幸、長男尾上菊五郎、三代目家元尾上菊之丞の最高メンバ



超満員、豪華な日本舞踊の
催しで、世界を思
う存分満
ち満ちた。
神戸で開
催された
よきこと
会
と菊五郎
よきよき
よきよき

「色彩間菊豆」、菊五郎と菊之丞による「幻腕久」、菊之丞と尾上菊見、尾上菊義による「滝口入道の恋」尾上流舞踊家が多数出演する「鶴亀」「雪月花」とバラエティーに富んだ演し物が繰り広げられた。

★三浦レオニー遺作展
異人館ラインの館で公開
大正五年、美しい英国娘が若い日本青年に心魅かれ東の果てまでやってきた。ロンドン王立美術学校で製図とイラストを学んだ技術が、日本の絹との出会いをもとに、イギリス刺繍との結実がやがては、日本の刺繡芸術へと開花していった

旅をした、そして何故か小社に勤めた。が、それは理由があった。勤務中の4年間にその福祉施設の体験を月刊神戸っ子誌上で丹念にまとめ、ついに「世界の福祉施設」という体験記を一冊の本にして上梓した。

日本での美術展

花時計



月刊神戸っ子社に勤務していた橋本明氏は現在「家庭養護促進協会」の事務局長として活躍している。大学を卒業してから志を立て世界の福祉施設を見聞し、実際にケースワーカーとして働きながら、体験を重ねながら

神戸在住40年のあと、74年逝去、レオニーさんの手ほどきを受けた弟子たちは全国で現在活躍されている。



日本の手
芸界に真
のイギリ
ス刺繡を
紹介し、
大きな足
跡を残した。その遺作の数
々が9月1日〜20日の間、
ラインの館で展示された。
レオニーさんの作品の一
つひとつには、針に秀れた
技術と、巧緻かつ高水準の
技法、優雅な色彩は現在も
なお時代をこえ人々の感性
に訴えるものがある。

という悲鳴をきいた。何かいい方法はないかそれが今回の「チャリティ美術展」の企画になった。そして、神戸の画人の善意が燃えた。あとは開催を待たばかりだ。これは、橋本氏といつも話していることだが、「文化も福祉も同一線上の仕事だ。文化が活力をもたなければ、どんな福祉のプログラムも効果的な結果が得られない」豊かな文化の心がなければ明るい社会がひろげないと思う（小泉康夫）

KOBE POST

★詩人の鈴木漢さんが、六甲山麓から、港の島へ転居されました。新住所〒650中央区港島中町三丁目一番地五五〇一〇八〇(08)3072230

★KKお菓子のコトブキ(白川寛代表取締役)は、菓子部門の営業・製造をKKコンフエクションナリコトブキに移管し、細谷行雄新社長が就任されました。本社〒690中央区北長狭通二丁目九番一号/管理本部〒691飾り市水堂町四丁目一番五号電話06(438)3321

★箱館の藤倉推案さんが転居。新住所は、〒604京都市中京区壬生馬場町一九ノ二電話075(80)7089

★モダンダンスの上甲裕久さんが脱舞踊生活を宣言して「エコー株式会社kobe」を設立されました。〒672灘区六甲町三ノ三ノ一八電話(07)1755

★きものデザイナーの前田親男さん(考衣家)が、東京の港区エを九月に開設。〒106東京都港区南麻布二ノ九ノ二電話03(40)3274

★佐藤悦枝さんの個展が生田神社会館で11月5〜7日開かれます。★服部清美さん(手芸家)が、初の油絵による個展を県民会館で10月11日〜17日まで開かれます。★ローザンヌ賞を受けた貞松正一郎さんが、八月十九日イギリスのロイヤルベル工学校のアッパークラスに入学のため出発。

★NHKの休校のおいさんで親しまれている新井宗平さんが、八月三十日に山岡純子さんとゴールインおめでとう。

★カマランの中村昇治さんが転居。新住所は〒694須磨区籠宮西町二丁目五六一六〇四ワ電話075(79)797

★パレ・北野坂にある「ケラー」の安福敏治さんが八月三十日に、病に倒れてなくなりました。心よりご冥福をお祈りいたします。

SPECIAL MESSAGE

神戸百店会だより



□マスカ/センター街2丁目(331)2444

★毛皮ファッション最前線
ベニー毛皮店新装

毛皮ファッションの新鮮な展開にはいつも目を見張らされるベニーが、毛皮の市場拡大、需要の多様化にこたえて8月16日改装オープン。売場構成は目的別に

●さる8月31日ポートアイランド内の田崎真珠本社ビル工現場で壁画コンクリートの表彰式が行われた。フェンスのビジュアル化作戦という田崎のユニークな企画に市内外のデザイン学校生14名が応募、テーマは「真珠と海」「真珠と神戸」。審査の結果、最優秀賞に神戸デザイン学院の安原幸恵さんが選ばれた。神戸にふさわしいこのような企画が、今後度々催され、アーティスト達がより活躍できる街となつて欲しい。

FLASH



最優秀作品の前で記念撮影



毛皮のプロがアドバイス

選んでいただくようにと

カジユアルファーサロンと特選毛皮サロンとに分かれている。今は、毛皮を年齢

に関係なく目的別に選ぶ時代、そのために毛皮商品の量、種類、価格ラインをバラエティー豊かに展開、あらゆる客層のニーズにこたえています。」と店長の大島

さん。購入者サイドを常に考慮した低価格、クリーニング、メンテナンス、保管等の完璧なアフターサービス業務が嬉しい。ヘアカバーやヘアバンド等の小物も充実、デイスプレー感覚も素晴らしい。

□商品展開をしています。10月のテーマは「カジュアルファッション」です。国際会館1F(22)3327

★NYファッションの5th

AVフナキヤがオープン

8月26日、元町ジェムB

1Fに5th AVフナキヤが改装オープンした。

元町3丁目の本店が流行に左右されない頑固なトラッシュショップであるのに対しこの店では流行も意識した商品構成だ。全商品の7割がレディース物、ラルフ・ローレン、カルバン・クライン等が充実している。また



本物志向の貴女へ...

南米直輸入のセーターがこの秋冬、人気を集めそうだ。店名の5th Avenueは、NY5番街とフナキヤの5番目の店という意味が込められている。ベリッシュ

クないいものが見つかる店
□5th Avenue フナキヤ/元町1番街ジェムB1F(3392)0103

★センター街マスカが
新装オープン

8月29日、センター街のマスカが新装オープンした商品は全て東京のメーカー



東京メーカーの商品が

の物で、ポップモード、ハロルド・ロイド、バツサーノなどが中心。内装はニコルなどを手がけている横田デザインが担当した。ノンエージの遊び着を主流とした商品構成はあらゆる年代層のファンをつかむだろう。他店舗にない、センター街店独自の展開が楽しみだ。



パロック 園復活

●9月2日、リザ・秋冬ヨーロッパインポートコレクション'82「83」フアッシュョーがポートピアホテルで開かれた。リザ・サロンがフランス・イタリカからの直輸入物を手がけたのは、秋冬物から今年にジェニー、フエランテの商品を新しく入荷。

ヨーロッパへ買い付けに行かれたコーデイナーの藤本明美さんは、「ヨーロッパの女性のおしゃれのポイントにはブラウスです。仕立と素材のいいブラウスをジャケット以上に気遣って選んでいます。ファッションの中心は30〜50歳の大人の女性ですわ。」との感想。



ショッピングの本当の楽しみを…

清水俊博さん <横クロス常務取締役>

トアロードに本店のあるクロスのポートピアホテル店でのスナッフ。清水社長の二世。高校卒業後スイスへ渡り、4年間語学等の勉強、と同時にパリー社についての見識も深めたそう。この店ではパリーの靴に合わせて衣料品がトータルで揃う。今年の色は紫とトロピカルグリーンが主流。舶来インテリア商品も豊富。

LUCIFERO



★ミラノ、N・Yファッション総結集のルチフェロ

この秋の流行路線を総動員して、9月4日、センター街にオープンしたルチフェロ。1階から3階まで、充実した商品展開だ。白木の床にハイテクな味付けのインテリアはイツセイ等の店舗を担当しているイシマルがデザインした。ジェーン・バインズ、エイドリ、ピンキー&ダイアン、ペリー・クリス、アンバーハウス、カルナetcが続々と入荷。ルチフェロはイタリア語で、金星、の意。センター街の表情がまた一つ豊かになったよう。

□ルチフェロ/三宮センター街2丁目1-13(33) 4837
 □メインの2F(左)/3Fのメンズコーナー(中上)/NYの香り3Fのコーナー(中下)/スタッフの皆さん(右)



★ハロウィーンはキャンディの日
 10月31日はハロウィーン。収穫の秋に感謝し翌年の幸運を祈ります。お菓子をくれなきいたずらするよ”と子供達が扮装し近所へくりだすこのお祭りのためのキャンペーン(¥1,700/kg)とドロップ(¥1,600/kg)がモノゾフに集合! ジャックオランタンにつめて!



★渡辺洋服店にP.バルマン入荷。
 エレガンスとクオリティで注目のエレナル・バルマンの刺繍入りタキシード生地が各種渡辺に入荷しています。個性的なフォーマルウェアの一着をあなたのワードローブにぜひ加えて下さい。

□渡辺洋服店/中央区磯上通8-1-32グリーンビル ☎(215)8501

TOPICS

★8月7・9日サンボートホテルで兵庫・神戸グランドフェアが開催され、産業・観光の展示、県下の特産品の即売、屋外ステージでは神戸大衆等の各種イベントが繰り上げられた。出展者は上島珈琲本社神戸風月堂、団地(協)神戸木工センター(不二屋、永田良介商店)、神戸洋服商工業(協)兼田音吉洋服店、三恵洋服店、十字屋洋服店、ヒロシ、本高砂屋等の123団体で親しみやすい展示だと訪れた人々から好評だった。

★中川衣装店は10月24日(日)10時から舞子ビラで花嫁衣裳展示会を催します。予約も受付けていますので揃ってお越し下さい。詳しくは(331)7524まで。

★ニューポートホテル15F回転レストラン「鳴門」では10月いっぱい(土曜を除く)、女性向けのワインとオードブルを各種準備しています。数種類のワインの飲み比べをしませんか。(5時~10時P.M)詳しくは(231)4171

★カスカード 西宮北口店が9月6日改装オープンしました。一日にフランスパンは4回、イギリスパンは3回、クロワッサン等は6回焼くとか。

□西宮市甲風園1丁目5-12(0798)6513821

★9月4日三菱愛がリフレッシュオープン。話題のペネトンのニットがイタリアから上陸

★ダイアモンドギャラリーの10月の展覧会は左記の通り。

9・28/10・3 柴田雅章作品展
 10・5/10・10 くすの会油絵展
 10・12/10・17 駒子紙人形展
 10・19/10・24 土曜会人形展
 10・26/10・31 杉原晋水書展

□中央区中山手通1-8-17
 タニシビル1F(331)2755

10・30 A M 11:00 P M 月曜休

六甲山100コース

〈その95〉
六甲山の余暇・観光開発

西の軽井沢になるか？

嶋田 勝次 〈神戸大学工学部建築学科助教〉



六甲山頂にて筆者

六甲山ほど市民に親しまれている山も少ない。毎日登山に毎朝何百人歩いているか分らないし、初冬の全山縦走では何千人も登って、ますます人気があがっている。

そこでよりよい整備を進めて、自然と調和した親しみ深い山にして行く努力の必要性が一層感じられて来る。

その開発整備の点検の意味をこめて、初秋の一日のんびりと六甲山にあがった。あがったといっても交通機関を利用しての楽々登山である。

阪急六甲発、六甲山頂行直通登山バス乗車、記念碑台經由六甲ケーブル山上駅まで三十分。長峰山を眺めながら、そしてそのむこうの摩耶山の賑わいを想像しながら、早くも終点である。六甲有馬ロープウェイに乗り継ぐと、ぜいたくな大阪湾一望の空中散歩となる。天狗岩を横に見、足下に西山谷や大月谷などを望みながら、カントリ―ハウス駅に途中下車する。

阪神電鉄経営のカントリーハウスの園内は次々と遊具や施設を拡充して、土曜日ながら家族連れで華やいだふんいきであった。高山植物園までは足を伸ばさず、ロープウェイで有馬にくだる。

有馬では、神戸市の手でこの春整備成った炭酸泉公園で一服し、玄関口に当る湯けむり広場に初夏設置された新谷英子女史の彫刻「茶人太閤像」を見学してから、元湯で入浴し、汗を流してゆったりした気分です宮行直通バスに乗って帰る。

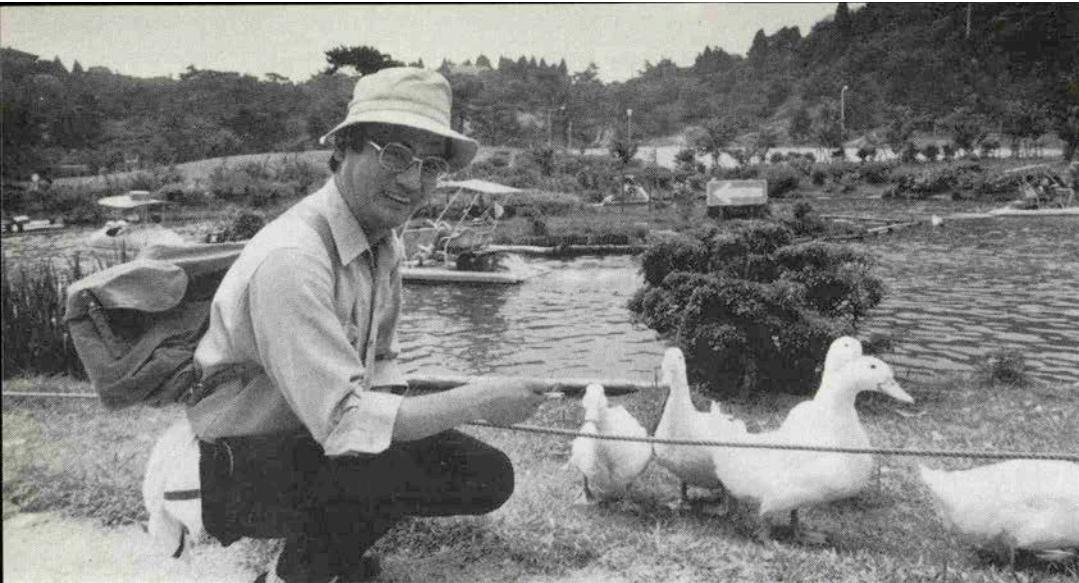
この楽々登山の交通費はじめて二、三〇〇円也、それに入園料と入浴料が六〇〇円也。あまり安い出費とも思えないが、能率的に六甲・有馬を満喫出来たことを考えると、こんなものかとも感じて来る。

そのバスの中の説明の文句に「東の軽井沢／西の六甲山」とあった。六甲山と軽井沢とは大分おもむきは異なり比較は出来ないが、観光資源の発掘や利用については、六甲山は軽井沢の開発に比べるとまだいまだしの感が強く、いい観光開発を進めることが、これからの六甲山の新しい方向をつくる鍵になるとの思いが、ますます強まって来る。

これまで六甲山系を対象としたいいくつかの余暇開発計画に参画した。修法ヶ原奥での高原学校構想、奥摩耶での市民休暇村構想、更に市民レクリエーション及び観光レジャー施設計画策定の調査研究があり、また神戸市市政専門委員会における市民余暇開発構想策定もあつた

が、それらの中で六甲山系の役割が大きくとりあげられたのは当然であった。

更に「太陽と緑の道」計画では、大西雄一先生や多田繁次先生らについて、毎週日曜手弁当で現地のルート選定を行なって来たことがなつかしく思い出されると共に意義深い計画が実現出来たことを今でも喜んでいる。



※美々登山、で登った六甲山カンツリーハウスにて。アヒルと遊ぶのもいいものです。

最近討議に加わったもののひとつには、六甲山牧場の大規模拡充構想がある。現在一般に開放している部分は敷地のごく一部分であり、後背地のあらたな活用によって動物や自然とのふれあいを高め、多くの利用者の期待にこたえようとしている。

現在、神戸経済会議の一部門で、神戸観光基本計画を組み立てる方向で議論が煮詰められようとしているが、その計画の柱に観光群構想がある。それぞれの地域や施設が独立したものとしてその充実につとめるだけではなく、もっと群としてのまとまりとつながりを強めるべきではないかという発想から、都市観光群・六甲有馬観光群・海浜観光群・農村観光群の四群をきちんと位置付けて整備の方向を見出そうとするものである。

その六甲有馬観光群の課題の中には再度筋や新神戸駅摩耶ケーブル、六甲ケーブルの乗降駅、有馬のロープウェイ駅などと市街地の連絡もある。たとえば有馬では神鉄駅周辺までの延長が考えられないか、摩耶ケーブルをもう少し延ばして市街地と直結出来ないかという意見も出されている。

もっと大きくは、それらの各地域をつなぐ機関の創設である。新神戸―修法ケ原―摩耶―六甲―有馬のルートをロープウェイで完結するシステムの提案もある。また六甲ドライブウェイの途中から奥摩耶を結ぶルートの開発もある。もっといえば北神急行の六甲トンネル内に駅を設けて、エレベーターで森林植物園に直結する案まで出ている。

これらは自然保護の課題と共に、利用者の多少にかかわる経済性の問題が大きい。

神戸市では登山道の修復整備から展望公園の実現、季節によって色のある花木の植樹、そして中央森林公園の定着を目指すまで、意欲的な取り組みが進んでいる。

我々市民ひとりひとは、六甲山の余暇・観光開発計画に対して、ますます六甲山を豊かに長く親しみつけたいものである。

△その96▽
 新神戸駅—滝山城跡碑（城山）—大竜寺—市が原—布引

草に埋もれた滝山城

下村 宏 △画家▽



城山にて筆者

ね、私の六甲山体験は。

私はスミレの花が好きで、三十種類ほど集収しています。全国で九十種類ほどありますが、六甲山には、珍しいのが一種類あると聞いています。東北からとんで、六甲山が南限という種類です。今日も注意をして捜したのですが、見つからなかったですね。

今日は、新神戸駅の裏から、まず城山をめざして登りました。城山の頂上には、滝山城跡碑があります。

これは、にわか勉強ですが、滝山城は、一四世紀の南北朝の頃に、軍事を目的とする山城として築城されたらしいですね。播磨の武将である赤松円心は、元弘の乱で鎌倉幕府に反抗したのですが、建武の新政権からも優遇されなかったのです。やがて足利尊氏に味方をした。それによって尊氏が入京したあと（一三三六年）、赤松氏が摂津守護として、この一帯を制圧したのですが、このときに、この滝山城が相当の役割を果たしたといわれています。戦国時代末期の弘治二年（一五五六）には、松永久秀（弾正）が、主君の三好長慶をこの城に迎えて、猿樂や連歌の会を催しています。さらに、永禄九年（一五六六）には、將軍足利義昭の命令で、篠原長房が滝山城を攻略します。その二年後には、織田信長が手中におさめるということになります。

以上は、兵庫県歴史学会著の『兵庫県の歴史散歩（上巻）』（山川出版社刊）から得たにわか知識ですが、やがて草に埋もれて行くわけです。

私は現在、高松市に住んでいます。山歩きは昔から好きで、学生の頃には、東北や北海道あたりまで行ったものです。しかし、本格的な登山は、ちょっと恐くてダメですね。京都へ行ったときには比良山とか、四国なら阿波池田。大歩危から阿波池田を中心にして、植物の多い湿原地帯によく登る。こゝろで五百米から八百米ぐらいの山ですね。バスで途中まで行けますが、歩いてだと池田から片道四時間かかります。四国は山が深いです。剣岳の連山になる徳島あたりは、恐いほど山が深いです。

平日は朝の八時から夜の六時まで、さらに九時から夜中の二時頃まで仕事をやっています。日曜日には、弁当を持って、ひとり山へ行く。いい気晴しになります。

山がものすごく好きなので、神戸にいたら、おそらく毎日ぐらゐ登っているでしょうね。ただ、これまでは、新幹線の待ち時間に布引の滝を見に行ったりぐらゐです。



北野坂を登りつめた地点からは市街地が扇状に広がる

新神戸駅の裏から滝山城跡へ、一気に登ったのですが、かなり急な坂ですね。今は城跡を示す碑だけが頂上にあります。何か説明書きのようなものがあってもいいのじゃないかなと思ったりもします。

滝山城跡から再度山の方へ道をとることにしたのですが、ものの五分も歩くとすぐく視界の開けた場所に出ました。地図で見ると、北野谷の真上です。木々の間から市街地が、ちょうど逆三角のなかに望めます。その逆三角の上辺に、未来の象徴であるポートアイランドが位置

づけられていて、すごく印象的でした。

さっきも言いましたように、山歩きと絵とは直接関わっては来ません。仕事の延長だとしんどいですよ。気分をガラッと変える、気分転換にはすごくいい。歩くだけでも健康にいいでしょう。大体、陽性でないとい、山歩きなんて出来ないですよ。

六甲山は、すごく起伏が激しいので面白いですね。変化がありすぎるほどです。山へ登ると深い谷がありますね。そうすると、いろいろと想像するわけですよ。その谷では、どんな動物がどういう生活をしているのだろうか、とかね……。

私は今、サーカスをテーマに創作しています。これは人形がサーカスをやっているのだけれど、現代人を人形に模しているわけです。人間って、誰か黒幕にあやつられているのじゃないかという気がするんですね。

今日行った市ヶ原の、ああいいう空間と、自分の絵の空間とが、どこで結びつくのか、ちょっと分らないのですが、たとえば、サーカスシリーズで、人物を木の枝に乗せてみるとか、そういうことが考えられますね。

僕らの作業っていうのは、近視眼的にやっているわけです。極端にいうと、虫眼鏡で見ながら作業をやっている。だからこそ、山へ登って、パーツと広がった世界に接することが、本当にいい切り換えになるんですよ。

△なお、下村宏氏の個展が、12月1日から17日まで、ギャラリー神戸時代で、また11月6日から20日まで、アートギャラリータビエスで開かれます▽

